



# マレーシアを通して、文化の多様性を考える Malaysia Days

インターナショナルウィーク2018  
神奈川大学マレーシアデイズ

2018. 12/18(火) — 20(木)  
会場 / 神奈川大学 湘南ひらつかキャンパス

世界全体のイスラム教徒の人口は、2020年には約20億人に達すると推測されています。キリスト教に次ぐ第二の宗教として位置付けられ、イスラム教独自の金融制度やライフスタイルに対する関心が高まっています。その中でも、マレーシアはイスラム圏の東の玄関口として大きな役割を果たしており、めざましい経済発展を遂げています。

このたび本学インターナショナルウィーク事業の一環として「マレーシアデイズ」を開催、同国内の交流協定大学との間で進めてきた国際化に向けた取り組みを教職員、学生全体で振り返り、マレーシアを含むイスラム圏の文化に対する理解を深めるための機会を提供します。

《アクセス》  
JR東海道本線平塚駅から神奈中バス(平10・37・38系統)  
または小田急線秦野駅から神奈中バス(秦38・39系統)  
「神奈川大学校舎前」下車(終点)  
※一般来校者は駐車場利用可能です。

申込不要  
どなたでもご参加  
いただけます

イベント詳細はHP/リーフレットで

【お問い合わせ】平塚国際課内マレーシアデイズ事務局

TEL 0463-59-4111(代表) E-mail kokusai-hiratsuka@kanagawa-u.ac.jp  
〒259-1293 神奈川県平塚市土屋 2946 神奈川大学湘南ひらつかキャンパス



マレーシアの歴史を知る。文化に触れる。

- 講演** マレーシア大使館次席大使及び本学交流協定大学所属教員による講演。
- 展示** マレーシアの歴史や風土、文化をパネル写真で紹介。関連書籍コーナー設置。
- ワークショップ** 日本のインバウンド対策とムスリムフレンドリーへの取り組み。
- プレゼン** 本学学生がマレーシアへの留学体験の成果を発表。
- 料理** 学生食堂でマレーシアテイストのメニューを期間限定提供。

主催：神奈川大学

協力：駐日マレーシア大使館、マレーシア政府観光局  
後援：AIMST University, Multimedia University, ALEPS, FOOD DIVERSITY Inc



KANAGAWA UNIVERSITY